

## 【令和5年度授業改善推進プラン 理科】

板橋区立高島第三小学校

<b>■児童の状況</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・自然事象や科学的な事象に対する関心が高い児童が多い。</li><li>・観察や実験などの実施においては、安全な器具等の扱いができる児童が多い。</li><li>・観察や実験そのものを学ぶ楽しさを味わうことができているものの、問題に立ち返って結果を考察することが不得手な児童がいる。</li></ul>
<b>■指導についての課題</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・実験自体を目的としてしまうために、学習課題と実験結果を関連付けて考えることに困難さを感じている児童が見受けられる。そのため、実験結果から、科学的な事象にかかわる法則を見出すことができないことがある。また、それらを言葉や図でかき表すことができない児童がいる。</li></ul>
<b>■授業改善に向けての具体的な方策</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・単元内容に対する問いをもつこと、その問いを解決するための観察・実験計画を立てること、実験結果を問題と関連付けてとらえること、実験結果から科学的な事象についての法則を見出すこと、といった学習過程を継続することにより、問題解決のための学び方を習得し、それらからさらに問いを広げたり深めたりする学びへと発展させる。</li><li>・実験結果から得た科学的な事象にかかわる法則などについて、言葉や図などでかき表し、それらを伝え合う機会を意図的に設ける。</li><li>・タブレットや電子黒板などを活用し、実験過程や実験結果などの情報共有による理解の深化を図る。</li></ul>